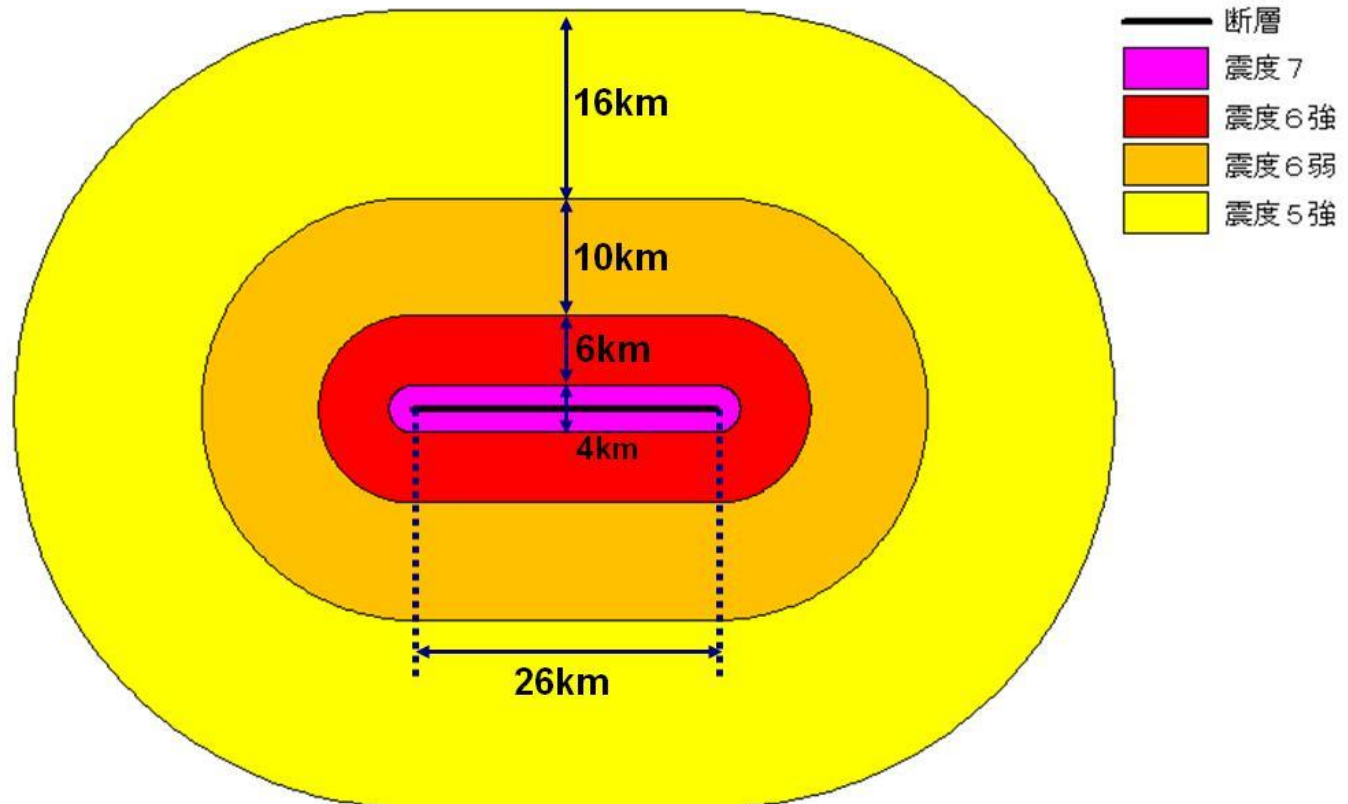


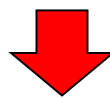
地震の規模と被害規模

1. 直下型地震
2. 海溝型地震

直下地震による震度分布(平野部の目安)



M7.2(低平地均一地盤(増幅率2.5)の例)



断層から数km以内では6強になる可能性がある

岩手・宮城内陸地震(2008年 M7.2)



100m以上

阪神淡路大震災(1995年 M7.3)

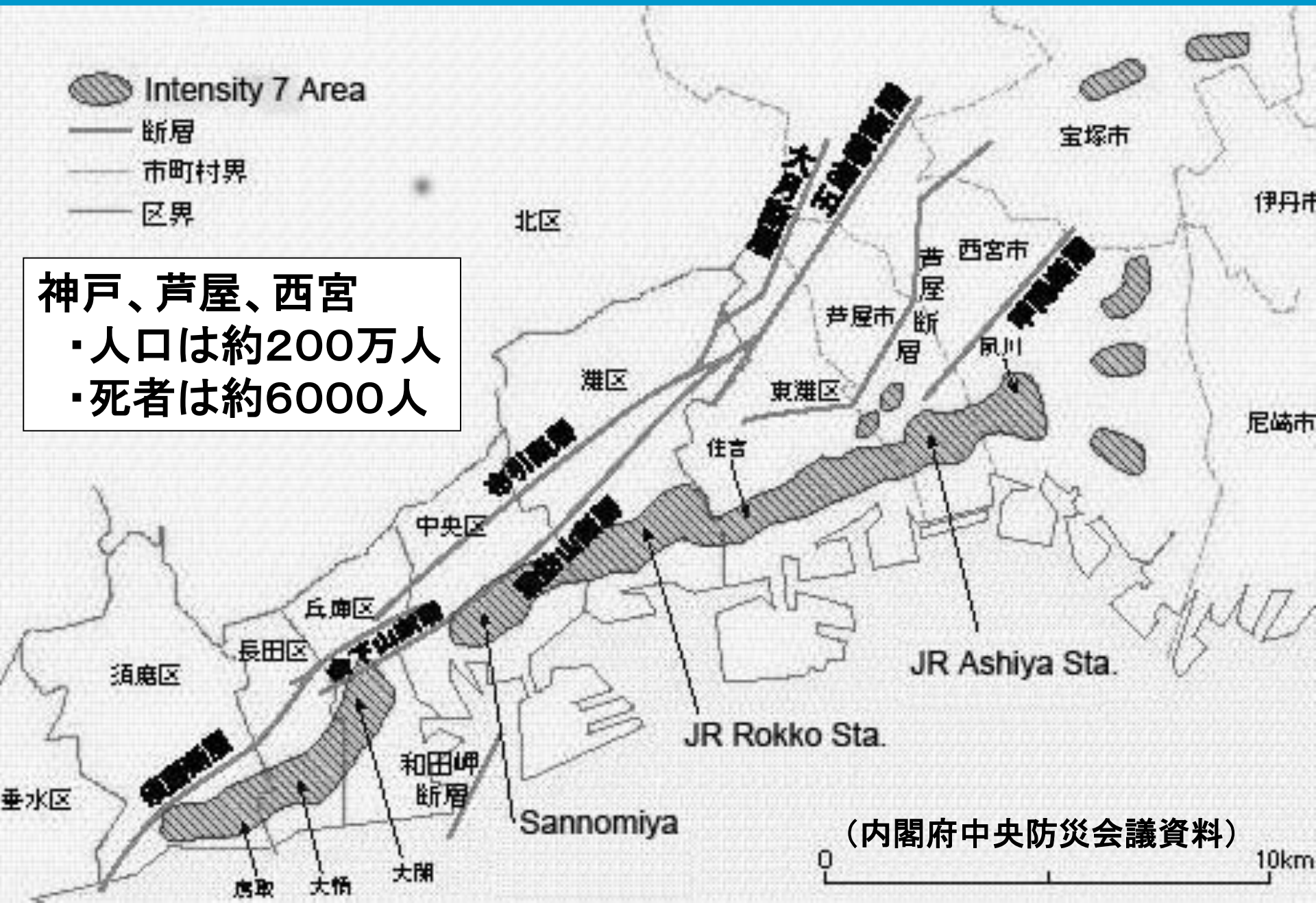
西宮市仁川 死者34名



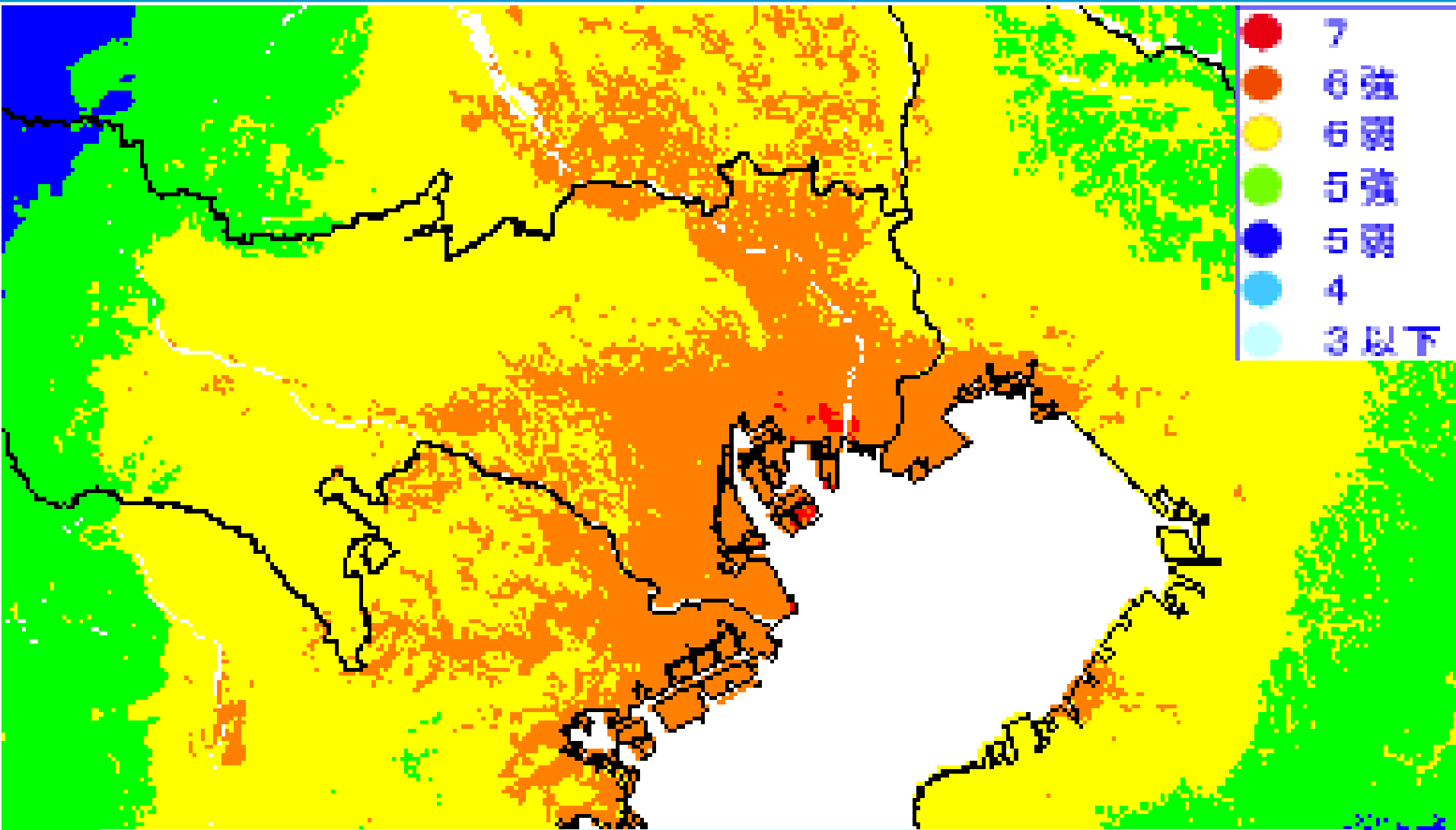
阪神淡路大震災(1995年 M7.3)

- Intensity 7 Area
- 断層
- 市町村界
- 区界

神戸、芦屋、西宮
・人口は約200万人
・死者は約6000人



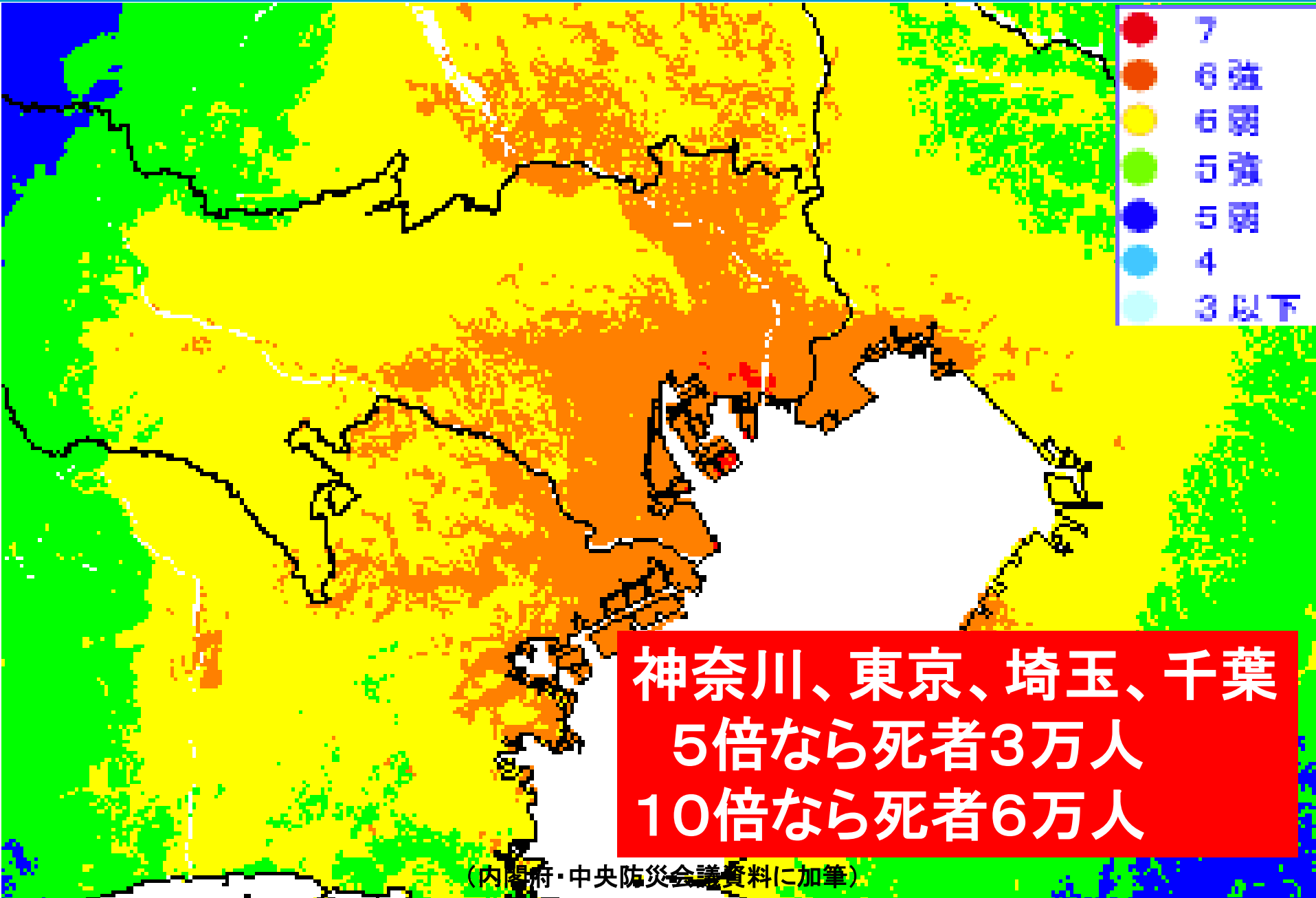
都心南部直下地震(M7.3)



阪神淡路大震災と比べて被害規模は？

(内閣府・中央防災会議資料に加筆)

都心南部直下地震(M7.3)



地震の規模と被害規模

1. 直下型地震

2. 海溝型地震

①南海トラフ地震



東日本大震災

M9

M8.6?

南海トラフ地震

地震規模は1/4
被害規模は？

①南海トラフ地震

東日本大震災

5倍なら死者10万人
10倍なら死者20万人
20倍なら死者40万人
ライフライン被害は？
物資の不足は？

南海トラフ地震

影響は日本全体へ